

令和5年度事業報告書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

特定非営利活動法人オアシス

1 事業実施の成果

特定非営利活動法人オアシスは、外科研修医専門的職業能力の開発の支援のため、セミナー、研究会および説明会を開催し、外科研修医の臨床経験、学術業績を調査した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施場所	従事者 の人数	受益対象者 の範囲及び 人数	支出額 (円)
教育・学術 研修事業	専門医療に関する講演会、 専門医療技術習得のための 実技訓練を行う事業 (岡山大学広域外科専門研修プログ ラムオリエンテーション)	令和5年 4月15日	鹿田会館講堂	8名	専攻医 指導医 26名	11,837
教育・学術 研修事業	専門医療に関する講演会、 広報活動を含む説明会 (外科MC説明会)	令和5年 5月19日	岡山大学病院総 合診療棟	13名	医学部生・ 研修医・ 医師55名	132,240
教育・学術 研修事業	専門医療に関する講演会、 専門医療技術習得のための 実技訓練を行う事業 (第11回E-Lapセミナー)	令和5年 5月27日	TKPガーデンシテ ィ岡山 WEB開催	6名	若手医師 研修指導医 研修医 96名	0
教育・学術 研修事業	専門医療に関する講演会、 広報活動を含む説明会 (外科救急連携プログラム説明会)	令和5年 7月26日	WEB開催	7名	医学部生・ 研修医・ 医師30	0
個人技能 評価事業	専門医療に関する講演会、 研修中の医師の能力を調査、 分析する事業 (第27回外科MCセミナー)	令和5年 9月2日	ANAクラウンプラ ザホテル岡山	9名	若手医師 研修指導医 研修医 医学部生 170名	30,000

教育・学術 研修事業	専門医療に関する講演会、 研修中の医師の能力を調査、 分析する事業 (第9回外科同窓会)	令和5年 9月2日	ANAクラウンプラ ザホテル岡山	4名	医師、 研修医 医学部生 170名	1,336,672
教育・学術 研修事業	専門医療に関する講演会、 専門医療技術習得のための 実技訓練を行う事業 (第16回岡山大学広域外科 専門研修プログラム管理委員会)	令和5年 9月2日	ANAクラウンプラ ザホテル岡山	12名	指導医 63名	626,257
教育・学術 研修事業	専門医療に関する講演会、 専門医療技術習得のための 実技訓練を行う事業 (第7回GRAPES集会)	令和5年 9月2日	ANAクラウンプ ラザホテル岡山	3名	女性医師 連携施設指 導医 6名	0
教育・学術 研修事業	専門医療に関する講演会、 広報活動を含む説明会 (外科MC説明会)	令和5年 10月13日	岡山大学病院総 合診療棟	30名	医学部生 研修医・ 医師60名	143,840
教育・学術 研修事業	専門医療に関する講演会、 専門医療技術習得のための 実技訓練を行う事業 (第13回岡山手術手技ビデオフォーラム)	令和5年 12月1日	WEB開催	5名	若手医師 研修指導医 研修医 48名	0
個人技能 評価事業	専門医療に関する講演会、 研修中の医師の能力を調査、 分析する事業 (第28回外科MCセミナー)	令和6年 2月10日	Jホール WEB開催	30名	若手医師 研修指導医 研修医 医学部生 171名	217,013

教育・学術 研修事業	専門医療に関する講演会、 専門医療技術習得のための 実技訓練を行う事業 (第17回岡山大学広域外科 専門研修プログラム管理委員会)	令和6年 2月10日	Jホール WEB開催	14名	指導医 73名	11,137
教育・学術 研修事業	専門医療に関する講演会、 専門医療技術習得のための 実技訓練を行う事業 (第8回GRAPES集会)	令和6年 2月10日	Jホール WEB開催	3名	女性医師 連携施設指 導医 8名	0

R5年度事業費合計¥2,508,996

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の 人数	支出額 (円)
治験事業	医師主導型臨床治験を行う事業	実施なし	実施なし	実施なし	0

令和 5 年度 活動計算書
令和 5年 4月 1日から令和 6年 3月 31日まで

特定非営利活動法人 オアシス

(単位:円)

科目	金額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員受取会費	3,250,000	
賛助会員受取会費		
		3,250,000
2. 受取寄附金		
受取寄附金		
施設等受入評価益		0
3. 受取助成金等		
受取民間助成金		0
4. 事業収益		
〇〇事業収益		0
5. その他収益		
受取利息	57	
雑収益		
		57
経常収益計		3,250,057
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	133,644	
法定福利費		
退職給付費用		
福利厚生費		
人件費計	133,644	
(2) その他経費		
会議費	282,920	
旅費交通費	55,060	
施設等評価費用		
減価償却費		
支払利息		
講演謝金	334,112	
MC優秀賞賞金	60,000	
ホームページ及び広告宣伝費	332,200	
広報活動費	276,080	
印刷製本費	1,034,980	
その他経費計	2,375,352	
事業費計		2,508,996
2. 管理費		
(1) 人件費		
役員報酬		
給料手当		
法定福利費		
退職給付費用		
福利厚生費		
人件費計	0	

(2) その他経費			
会議費	101,469		
旅費交通費			
減価償却費			
支払利息			
通信費	30,534		
交際接待費	59,036		
消耗品費	272,521		
支払手数料	3,905		
税理士他手数料	199,540		
雑費	28,045		
その他経費計	695,050		
管理費計		695,050	
経常費用計			3,204,016
当期経常増減額			46,011
III 経常外収益			
1. 固定資産売却益			
経常外収益計			0
IV 経常外費用			
1. 過年度損益修正損			
経常外費用計			0
税引前当期正味財産増減額			46,011
法人税、住民税及び事業税			0
当期正味財産増減額			46,011
前期繰越正味財産額			7,900,484
次期繰越正味財産額			7,946,495

※ 今年度はその他の事業を実施していません。

(注) 重要性が高いと判断される用途等が制約された寄附金等(対象事業等が定められた補助金等を含む)を受け入れた場合は、「一般正味財産の部」と「指定正味財産の部」に区分して表示することが望ましい。表示例は以下のとおり。

(一般正味財産増減の部)

I 経常収益

1. 受取寄附金
 受取寄附金振替額

II 経常費用

2. 事業費
 援助用消耗品費

(指定正味財産増減の部)

受取寄附金

一般正味財産への振替額

(法第28条第1項「前事業年度の計算書類（貸借対照表）」)

令和 5 年度 貸借対照表
令和 6 年 3 月 31 日現在

特定非営利活動法人 オアシス
(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金	7,946,495	
未収金		
流動資産合計		7,946,495
2 固定資産		
(1) 有形固定資産		
有形固定資産計	0	0
(2) 無形固定資産		
無形固定資産計	0	0
(3) 投資その他の資産		
敷金		
○○特定資産		
投資その他の資産計	0	0
固定資産合計		0
資産合計		7,946,495
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金		
前受民間助成金		
流動負債合計		0
2 固定負債		
長期借入金		
退職給付引当金		
固定負債合計		0
負債合計		0
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産	7,900,484	
当期正味財産増減額	46,011	
正味財産合計		7,946,495
負債及び正味財産合計		7,946,495

(注) 重要性が高いと判断される用途等が制約された寄附金等（対象事業等が定められた補助金等を含む）を受け入れた場合は、「III 正味財産の部」を「指定正味財産」と「一般正味財産」に区分して表示することが望ましい。表示例は以下のとおり。

I 資産の部
1 流動資産

II 負債の部

III 正味財産の部
1 指定正味財産
指定正味財産合計
2 一般正味財産
一般正味財産合計

計算書類の注記

以下に示すものは、想定される注記を例示したものです。該当事項がない場合は記載不要です。

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2011年11月20日 NPO法人会計基準協議会）によっています。

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
- (2) 固定資産の減価償却の方法
- (3) 引当金の計上基準
 - ・退職給付引当金
従業員への退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき当期末に発生していると認められる金額を計上しています。なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算しています。
 - ・〇〇引当金
- (4) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理
施設の提供等の物的サービスの受入れは、活動計算書に計上しています。
また計上額の算定方法は「4. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳」に記載しています。
- (5) ボランティアによる役務の提供
ボランティアによる役務の提供は、「5. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳」として注記しています。
- (6) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 会計方針の変更

3. 事業別損益の状況

科目					(単位：円)		
	教育学術事業	個人技能事業			事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益							
1. 受取会費					0	3,250,000	3,250,000
2. 受取寄附金					0		0
3. 受取助成金等					0		0
4. 事業収益					0		0
5. その他収益					0	57	57
経常収益計	0	0	0	0	0	3,250,057	3,250,057
II 経常費用							
(1) 人件費							
給料手当					0		0
臨時雇賃金	122,507	11,137			188,644		133,644
人件費計	122,507	11,137	0	0	133,644	0	133,644
(2) その他経費							
会議費	282,920				282,920	101,469	384,389
旅費交通費	46,240	8,820			55,060		55,060
施設等評価費用					0		0
減価償却費					0		0
支払利息					0		0
講演謝金	167,056	167,056			334,112		334,112
M/C優秀賞賞金		60,000			60,000		60,000
ホームページ及び広告宣伝費	332,200				332,200		332,200
広報活動費	276,080				276,080		276,080
印刷製本費	1,034,980				1,034,980		1,034,980
通信費					0	30,534	30,534
交際接待費					0	59,036	59,036
消耗品費					0	272,521	272,521
支払手数料					0	3,905	3,905
税理士他手数料					0	199,540	199,540
雑費					0	28,045	28,045
その他経費計	2,139,476	235,876	0	0	2,375,352	695,050	3,070,402
経常費用計	2,261,983	247,013	0	0	2,508,996	695,050	3,204,046
当期経常増減額	-2,261,983	-247,013	0	0	-2,508,996	2,555,007	46,011

4. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

(単位：円)		
内容	金額	算定方法

5. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳

(単位：円)		
内容	金額	算定方法

6. 用途等が制約された寄附金等の内訳

用途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。

(単位：円)					
内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考

合計					

7. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
什器備品						
無形固定資産						
投資その他の資産						
合計						

8. 借入金を増減内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
長期借入金				
役員借入金				
合計				

9. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	計算書類に計上された金額	内役員及び近親者との取引
(活動計算書)		
受取寄附金		
委託料		
活動計算書計		
(貸借対照表)		
未払金		
役員借入金		
貸借対照表計		

10. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

- ・ 現物寄附の評価方法
- ・ 事業費と管理費の按分方法
- ・ 重要な後発争象
- ・ その他の事業に係る資産の状況

(法第28条第1項「前事業年度の財産目録」)

令和 5 年度 財産目録

令和 6年 3月 31日現在

特定非営利活動法人 オアシス

(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	7,946,495		
流動資産合計		7,946,495	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
什器備品			
有形固定資産計	0		
(2) 無形固定資産			
無形固定資産計	0		
(3) 投資その他の資産			
投資その他の資産計	0		
固定資産合計		0	
資産合計			7,946,495
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金			
預り金			
流動負債合計		0	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			0
正味財産			7,946,495

前事業年度の年間役員名簿

(令和5年4月1日から令和6年3月31日)

特定非営利活動法人オアシス

No.	役職名	氏名	住所又は居所	就任期間	報酬を受けた期間
1	理事長	豊岡伸一		令和5年4月1日～ 令和6年3月31日	報酬無し
2	副理事長	藤原俊義		令和5年4月1日～ 令和6年3月31日	報酬無し
3	副理事長	笠原真悟		令和5年4月1日～ 令和6年3月31日	報酬無し
4	理事	石崎雅浩		令和5年4月1日～ 令和6年3月31日	報酬無し
5	同	青江 基		令和5年4月1日～ 令和6年3月31日	報酬無し
6	同	稲垣 優		令和5年4月1日～ 令和6年3月31日	報酬無し
7	同	井野川英利		令和5年4月1日～ 令和6年3月31日	報酬無し
8	同	入江博之		令和5年4月1日～ 令和6年3月31日	報酬無し
9	同	大石正博		令和5年4月1日～ 令和6年3月31日	報酬無し
10	同	太田徹哉		令和5年4月1日～ 令和6年3月31日	報酬無し

11	同	甲斐恭平		令和5年9月2日～ 令和6年3月31日	報酬無し
12	同	久保雅俊		令和5年4月1日～ 令和6年3月31日	報酬無し
13	同	劔持雅一		令和5年4月1日～ 令和6年3月31日	報酬無し
14	同	國土泰孝		令和5年4月1日～ 令和6年3月31日	報酬無し
15	同	佐藤四三		令和5年4月1日～ 令和5年9月2日	報酬無し
16	同	塩崎滋弘		令和5年4月1日～ 令和6年3月31日	報酬無し
17	同	澁谷祐一		令和5年4月1日～ 令和6年3月31日	報酬無し
18	同	高倉範尚		令和5年4月1日～ 令和6年3月31日	報酬無し
19	同	田中屋宏爾		令和5年4月1日～ 令和6年3月31日	報酬無し
20	同	佃 和憲		令和5年4月1日～ 令和6年3月31日	報酬無し
21	同	長尾俊彦		令和5年4月1日～ 令和6年3月31日	報酬無し
22	同	仁熊健文		令和5年4月1日～ 令和6年3月31日	報酬無し

23	同	林 同輔		令和5年4月1日～ 令和6年3月31日	報酬無し
24	同	松野 剛		令和5年4月1日～ 令和6年3月31日	報酬無し
25	同	丸山修一郎		令和5年4月1日～ 令和6年3月31日	報酬無し
26	同	山下素弘		令和5年4月1日～ 令和6年3月31日	報酬無し
27	監 事	宮崎雅史		令和5年4月1日～ 令和5年8月3日	報酬無し
28	同	片岡 正文		令和5年9月2日～ 令和6年3月31日	報酬無し
29	同	辻 尚志		令和5年4月1日～ 令和6年3月31日	報酬無し

【備考】

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
- 2 「役職名」の欄には、理事、監事又は理事の職名を定めている場合はその職名の別を記載する。
- 3 「住所又は居所」の欄には、各役員住所又は居所を証する書類の記載どおりに記載する。
- 4 「就任期間」の欄には、左に記載された役員全員についてそれぞれ記載し、「報酬を受けた期間」の欄については、報酬を受けたことがある役員はその期間を、報酬を受けなかった役員については「報酬無し」とそれぞれ記載する。